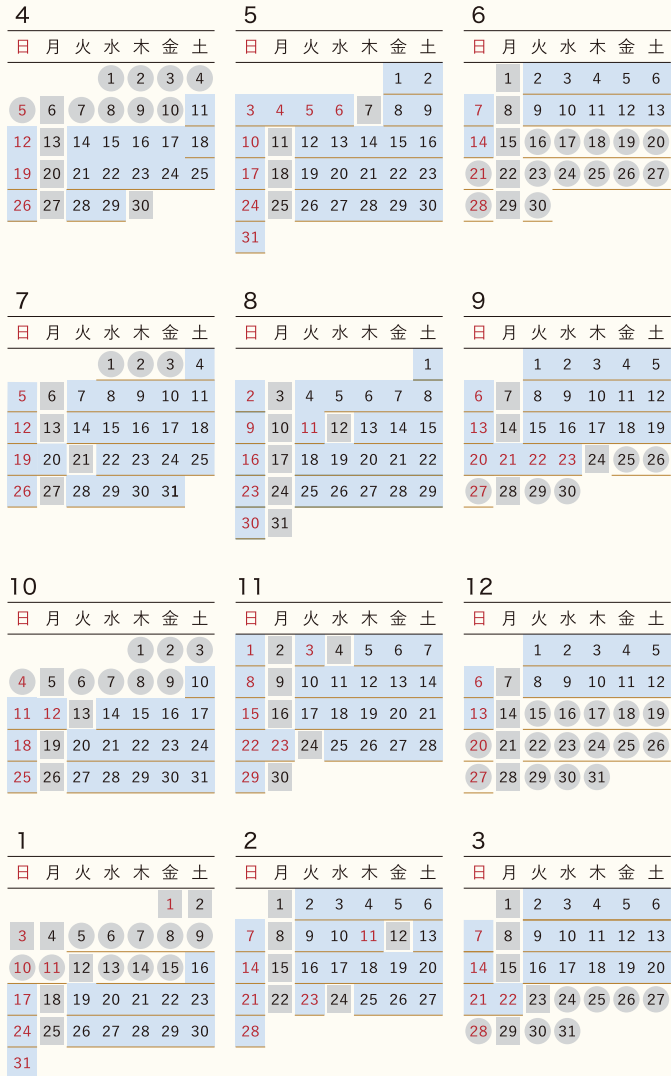


2026(令和8)年度

# 栃木市立美術館・文学館 展覧会カレンダー

2026 - 27 Calendar

\*会期は変更する場合があります。



- 美術館企画展開催日 ……
- 文学館企画展開催日 ……
- 美術館の休館日 ……
- 美術館・文学館の休館日 ……

## ■ 美術館・文学館開館情報

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館し、翌平日休館)  
 祝日の翌日(土曜・日曜・祝日の場合は開館)  
 年末年始(12/29～1/3)  
 展示替えのための整理期間

観覧料 \*各館の企画展観覧料には、収藏品展(美術館)、常設展(文学館)の観覧料が含まれます。

\*M割(ミュージアム割引)

M割参加館の有料入館券(M割印押し印あり)を持って、入館日から6ヶ月以内にM割参加館に入館すると料金割引を受けられます。参加館については栃木県立博物館協会または当館公式サイトをご覧ください。

\*東武沿線美術館連携事業

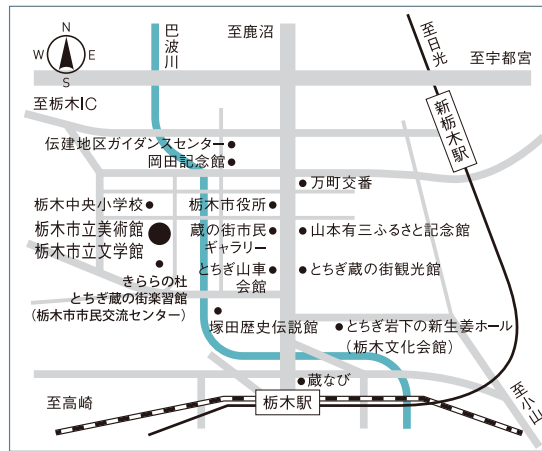
下記的美術館で使用した入館券を各美術館受付にご提示いただくと、観覧料が割引になります。ただし、同一館での使用は対象外となります。\*料金割引内容は参加館によって異なります。

- ・足利市立美術館 ・鹿沼市立川上澄生美術館 ・小杉菴記念日光美術館
- ・佐野市立吉澤記念美術館 ・草雲美術館 ・栃木市立美術館
- ・栃木市立文学館

\*他の割引制度との併用はできません。

無料日 \*毎月第3日曜日「家庭の日」(中学生以下の方の同伴者2名まで)  
 6/13(土)、14(日)県民の日、11/3(火・祝)文化の日

ウェブサイト <https://www.city.tochigi.lg.jp/site/museum/>

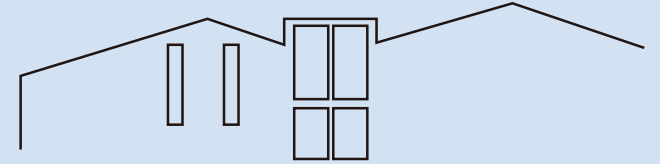


■ アクセス 電車 栃木駅(JR両毛線、東武日光線)下車、北口から徒歩約20分  
 バス 栃木駅(北口)からふれあいバス「市街地循環線(西回り)」等で「藤沼酒店前」下車、徒歩1分  
 車 東北自動車道、栃木ICから約10分

■ 駐車場 駐車台数 42台(おもいやり駐車スペース4台)、大型バス2台  
 \*要事前予約

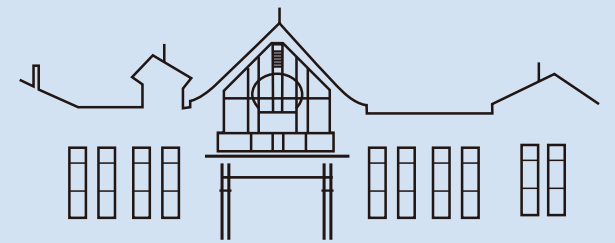
栃木市立美術館 〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-26 TEL:0282-25-5300  
 栃木市立文学館 〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-31 TEL:0282-25-5400

# 栃木市立美術館 Tochigi City Art Museum



## 栃木市立美術館・文学館 展覧会スケジュール

2026年4月 - 2027年3月 (令和8年度)



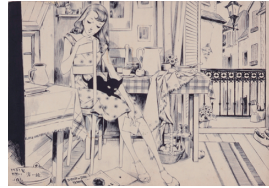
# 栃木市立文学館 Tochigi City Literature Museum

# 栃木市立美術館

企画展

## 中原淳一展

4/11(土) - 6/14(日)



中原淳一《屋根裏部屋の少女》  
〔『ひまわり』第5巻第9号原画〕  
© JUNICHI NAKAHARA / HIMAWARIYA

中原淳一「きもの／絵本」

中原淳一(1913-1983)は、雑誌編集をはじめイラストレーション、ファッションデザイン、インテリアデザイン、創作人形など多岐にわたり才能を発揮しました。本市ゆかりの小説家・吉屋信子の『花物語』に挿絵を提供したことも知られています。本展は戦前から戦後に中原が携わった雑誌『少女の友』『それいゆ』『ひまわり』『女の部屋』などの雑誌や著作本の原画、挿絵、付録を展示し、彼の活動を紹介します。

展示室A、B  
一般／大高生800(640)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金

## 生誕100年 安野光雅展

7/4(土) - 9/23(水・祝)



安野光雅『旅の絵本Ⅳ』(アメリカ編)表紙  
©空想工房 津和野町立安野光雅美術館蔵

数多くの絵本で親しまれた安野光雅(1926-2020)の世界を安野の故郷島根県にある津和野町立安野光雅美術館のコレクションから紹介します。旅や空想、文字から生まれる作者の豊かな発想から、大人も子どもも楽しみながら多くの気づきを得ることでしょう。

展示室A、B  
一般／大高生800(640)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金

## 絵師も動物も、人気モノ勢揃い 動物たちの浮世絵

10/10(土) - 12/13(日)



月岡芳年《風俗三十二相  
うるささう 寛政年間処女之風俗》



歌川芳豊《新渡舶来大象之図》

江戸時代から明治時代まで親しまれた浮世絵には、人とかかりをもつ動物たちが多く登場します。動物たちはかわいらしい姿や滑稽な姿はもちろん、風刺を込めたり事件を伝えたりなど当時の世相を知らせてくれる役割をもった姿でも描かれることがあります。歌麿、広重、北斎、国芳ら人気絵師によって描かれた動物たちをお楽しみください。

展示室A、B  
一般／大高生800(640)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金

## 刑部人展

2027年  
1/16(土) - 3/22(月・祝)



刑部人《天平古寺(海竜王寺)》  
当館蔵



刑部人《りんごみのる》  
当館蔵

本市都賀町家中に生まれた刑部人(1906-1978)は昭和時代の日本各地を旅し、四季折々の風景を描きました。桜からりんごへと花を追い、夏の溪流、秋の絢爛たる紅葉、そして凍てつく冬の雪景色と、画家の絵筆は見る者を日本の豊かな自然へと誘います。

展示室A、B  
一般／大高生800(640)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金

## 収蔵品展

収蔵品展Ⅰ 展示室C 4/11(土) - 6/14(日)  
一般／大高生330(260)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金

収蔵品展Ⅱ 展示室C 7/4(土) - 9/23(水・祝)  
一般／大高生330(260)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金

収蔵品展Ⅲ 展示室C 10/10(土) - 12/13(日)  
一般／大高生330(260)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金  
喜多川歌麿の高精細複製画「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」と当館所蔵の肉筆画を展示します。

収蔵品展Ⅳ 展示室C 2027.1/16(土) - 3/22(月・祝)  
一般／大高生330(260)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金

# 栃木市立文学館

企画展

## 國學院大學栃木学園図書館所蔵資料展 本が伝える 人が教える一地域の知の拠点―

共催：学校法人 國學院大學栃木学園  
6/23(土)、8/4(日)は展示替えのため企画展は観覧できません。 4/18(土) - 9/27(日)



川端康成『伊豆の踊子』複製  
國學院大學栃木学園図書館蔵

栃木市に所在する國學院大學栃木学園は、短期大学・高等学校・中学校・幼稚園を擁する学園で、1963(昭和38)年に設立されました。その歴史は1959年に栃木市と県内神社界の要請により高校の開設が決定、翌年に設置・開学したことに始まります。1966年には県内初の女子短期大学も開学しました。また附属機関である図書館の蔵書は、約30万冊を誇ります。本展では、図書館の所蔵する蔵書を中心に短大が「知の拠点」として地域に果たした役割を紹介します。

2階多目的室  
一般／大高生330(260)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金

## 吉屋信子と宇野千代

2027年  
10/10(土) - 3/22(月・祝)



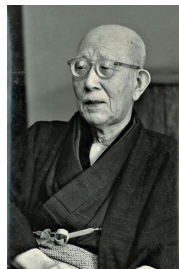
宇野千代  
国立国会図書館  
「近代日本人の肖像」より

吉屋信子(1896-1973)と宇野千代(1897-1996)は、大正から昭和にかけて活躍した日本を代表する女性作家です。互いに影響し合い、認め合った二人は交流を深め、親しい関係を築きました。1939(昭和14)年に宇野が小説家・北原武夫と結婚した際には、吉屋が画家・藤田嗣治とともに媒酌人を務めています。本展では、重なる履歴も多く、同時代に活躍した二人の著作を中心に紹介します。

2階多目的室  
一般／大高生330(260)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金



小平浪平 栃木市蔵



山本有三 個人蔵



吉屋信子 国立国会図書館  
「近代日本人の肖像」より



柴田トヨ ©引田匡史

## 1階とちぎサロン

旧栃木町役場庁舎に関する展示、市ゆかりの先人たちの紹介、日立製作所創業者・小平浪平に関する展示

1階とちぎサロン  
無料

## 常設展等

### 2階常設展示室

山本有三・吉屋信子・柴田トヨを中心に市ゆかりの文学に関する展示

2階常設展示室  
一般／大高生220(170)円 中学生以下無料 ( )内は20名以上の団体料金